

環境活動レポート

(対象期間:2015年7月1日～2016年6月30日)



株式会社大浜中村組
作成日: 2016年10月 1日

目 次

I.組織の概要	…	P 1
II.実施体制	…	P 2
III.環境方針	…	P 3
IV.環境目標	…	P 4
V.環境活動計画	…	P 5
VI.環境目標実績	…	P 6
VII. 環境活動計画の取組み結果とその評価 次年度の取組み内容	…	P 7
VIII. 当社の取組み	…	P 8
IX.環境関連法規の順守状況の確認及び評価の結果	…	P 9
X.代表者による全体評価と見直し結果	…	P 10

I. 組織の概要

- 1) 事業者名 株式会社 大浜中村組
- 2) 代表者氏名 代表取締役 中村 勝利
- 3) 本社所在地 〒437-1424 静岡県 掛川市 浜野1385の3
- 4) 事業活動 土木工事業、とび・土工工事業、石工事業、鋼構造物工事業
ほ装工事業、しゅんせつ工事業、塗装工事業、造園工事業、水道施設工事業
- 5) 従業員数 21名
- 6) 環境管理責任者 河原崎 篤(工事課)

担当者 北川 勇 (エコアクション事務局)

連絡先 TEL 0537-72-2523 FAX 0537-72-4412
(E-meil:info@ohamanakamuragumi.co.jp)

- 8) 建設業許可 特定建設業 静岡県知事許可 (特-21) 第5555
一般建設業 静岡県知事許可 (般-21) 第5555
産業廃棄物収集・運搬 第02201101048号 (自社運搬のみ)
- 9) 事業の規模
- ① 設立 昭和41年 7月
 - ② 資本金 ¥25,000,000円
 - ③ 事業規模

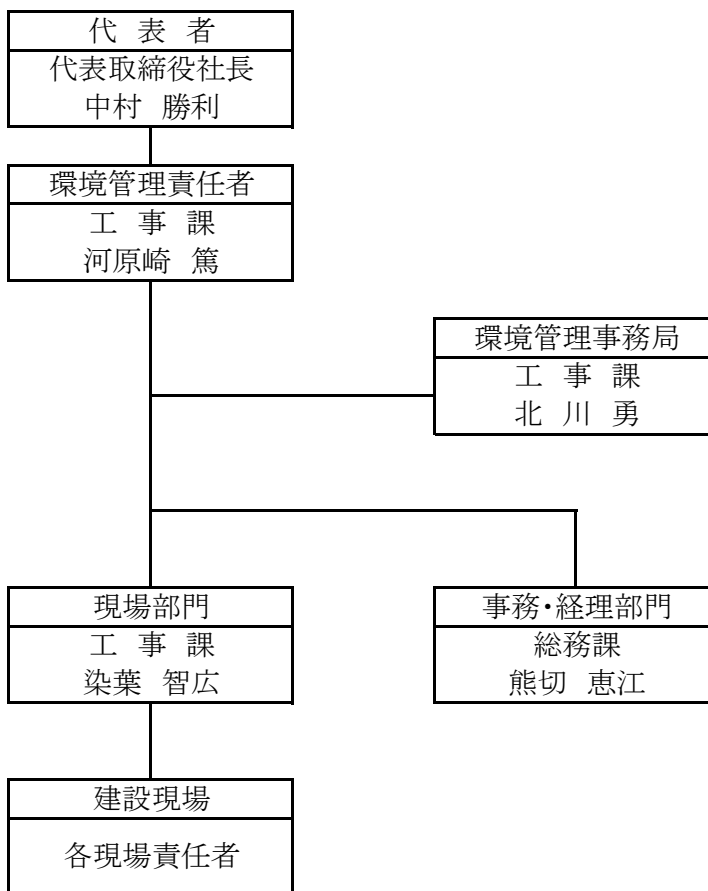
活動規模	単位	48期(平成25年)	49期(平成26年)	50期(平成27年)
売上高	百万円	793	833	568
従業員	人	20	20	21
事務所床面積	m ²	368	368	368
倉庫床面積	m ²	860	860	860
資機材置場	m ²	10,811	10,811	10,811
車両台数	台	16	16	16
重機台数	台	8	8	8

- 10) 事業年度 7月1日～翌年6月30日

- 11) 認証・登録の対象範囲
全組織・全活動・全社員を対象とし、全社で取り組む

II.実施体制

対象範囲:全組織・全活動



代表者	<ul style="list-style-type: none"> ① 環境経営全般に対する責任と権限 ② 環境方針の作成と社員への周知 ③ 環境経営に必要な資源の準備 ④ 環境管理責任者の任命 ⑤ 環境経営推進会への出席 ⑥ 全体の評価と見直し ⑦ 実施体制の構築
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ① 環境経営活動の推進 ② 環境目標及び環境計画の作成 ③ 環境経営推進会議の実施 ④ 経営者への進捗報告
環境管理事務局	<ul style="list-style-type: none"> ① 各部門へのデータのまとめ ② 活動計画の予実績管理 ③ 環境負荷・環境への取組みの事故チェックの実施 ④ 環境管理責任者補佐 ⑤ 法規制最新版管理 ⑥ 文書・記録の管理
各部門	<ul style="list-style-type: none"> ① 環境計画の実施 ② 月別部門データの集計 ③ 問題点の把握と是正の実施 ④ 推進会議の出席 ⑤ 従業員教育
各現場責任者	<ul style="list-style-type: none"> ① 各現場ごと環境負荷を把握 ② 各現場ごとに係る環境活動の推進 ③ 自主的、積極的に環境活動の参加 ④ 協力会社に協力の要請

Ⅲ.環 境 方 針

《企 業 理 念》

株式会社大浜中村組は、弊社の事業活動を通じ、常に美しい地球環境への配慮を意識する企業として、限られた資源の有効利用、リサイクル資源の有効利用・搬出エネルギーの少量化に努め、かけがいのない自然を守るため、循環型社会造りに貢献致します。

《環 境 方 針》

- 1.弊社の事業活動が地球環境に影響を与える事項とし、環境保全を視点に置いた活動として下記の事項を推進致します。
 - ①.省エネ活動を推進し、CO2削減を目指し環境保全に取り組みます。
 - ②.廃棄物の削減・再資源化推進の活動に取り組みます。
 - ③.使用資材及び事務用品のグリーン購入に取り組みます。
 - ④.水資源を有効活用し、節水に努めます。
 - ⑤.建設工事は環境に配慮した工事を実施致します。
 - ⑥.建設リサイクル法による適正処理を致します。
- 2.環境に配慮した環境目標・活動計画を策定し、全社員に周知徹底した教育を実施し、継続的に評価見直しを行い、組織的改善に努めます。
- 3.環境関連の法規及び規制を順守します。
- 4.全社員が環境方針を理解し、それを周知徹底すると共に、この方針を提示し社員教育を計画的に実施し、環境問題への意識向上を図ります。

制 定 年 月 日

2014年 11月 3日

株式会社 大浜中村組

代 表 取 締 役

中 村 勝 利



IV. 環境目標

項目	環境負荷	単位	48期 (基準年度)	50期(目標) 7月～6月	50期(実績) 7月～6月	51期(目標) 7月～6月	52期(目標) 7月～6月
全体	二酸化炭素排出量	KG-CO2	171,557	169,801 48期 比1.0%減	118,618 規準年 より-30%	134,628 48期 比20%減	133,751 48期 比22%減
事務所	二酸化炭素排出量	KG-CO2	28,638	28,350	27,553	28,220	27,724
	電気使用量	KWH	37,375	37,001	34,389	36,000	35,500
	ガソリン使用量	ℓ	3,955	3,915	4,196	4,100	4,000
	軽油使用量	ℓ	0	0	0	0	0
	灯油使用量	ℓ	20.0	19.8	0.0	20.0	20.0
	LPG使用量	kg	40	39.6	11.2	25.0	23.0
	水使用量(排出量)	m3	137	135.6	166.0	160.0	160.0
	一般廃棄物搬出量	kg	現状把握	-	568	550	540
	グリーン購入の推進	件	0	2	10	10	10
現場	二酸化炭素排出量	KG-CO2	142,919	141,451	91,065	106,408	106,027
	電気使用量	KWH	0	0	0	0	0
	ガソリン使用量	ℓ	12,213	12,091	8,832	11,500	11,000
	軽油使用量	ℓ	42,928	42,499	26,332	30,000	30,000
	灯油使用量	ℓ	400	396	18	200	200
	LPG使用量	kg	290	287	460	460	420
	環境配慮工事項目	件	現状把握	1	0	現状把握	現状把握

※50期の実績を踏まえ現場でのIPG及び水道水の目標訂正

VI.環境目標の実績

運用期間（7月～6月）実績

	項目	単位	49期 1月～6月実績	50期 7月～6月目標	50期 7月～6月実績	評価
二酸化炭素	事務所及び資材倉庫での二酸化炭素削減	KG-CO2	14,062	28,350	14,063	○
	購入電力	KWH	20,408	37,001	34,389(-7%)	○
	ガソリン	ℓ	1,992	3,915	4,196(+7%)	×
	軽油	ℓ	0	0	0	-
	灯油	ℓ	0	19.8	0	○
	LPG	kg	18.2	39.6	11.2(-72%)	○
	建設現場	KG-CO2	68,757	141,451	68,757	○
	ガソリン	ℓ	5,933	12,091	8,832(-27%)	○
	軽油	ℓ	20,627	42,499	26,332(-38%)	○
	灯油	ℓ	100	396	18(-95%)	○
	LPG	kg	200	287	460(+60%)	×
廃棄物	焼却	kg	59	現状把握	108	-
	再生	kg	130	現状把握	460	-
	建設副産物リサイクル率向上	%	65	現状把握	65	-
水道使用量の削減		m ³	115	136	166(+22%)	×
事務用品のグリーン購入率向上		件	4	現状把握	10	-
環境に配慮した自社の取組 (環境配慮工事の提案)		件	0	現状把握	0	-

《原因分析・是正処置》

ガソリン・軽油	原因分析	工事の受注高及び種類によって変動すると思われる。 規準値とした時期との工事規模の違いと思われる。
	是正処置	
LPG	原因分析	舗装工事でLPG使用は必要なので減らすことは難しい。 現状を把握し、目標を検討
	是正処置	
水	原因分析	規準年より作業員も増えたことと、作業による汚れがひどく 作業員部屋での洗濯水の増加と思われる。 現状を把握し、目標を検討
	是正処置	

VII.環境活動計画の取り組み結果とその評価

次年度の取り組み内容

目的	項目	活動項目	評価		今後(次年度)の取組	
			評価	内容	内容	
二酸化炭素	照明	①不要な照明の消灯の確認	○	表示→徹底されている	継続実施	
		②帰社時の消灯の確認	○	実施された	継続実施	
		③効果率照明機器の導入(LED化)	×	再検討	新規取組	
	空調	①エアコンの温度設定管理	○	表示→徹底されている	継続実施	
		②エアコンのフィルターの定期清掃	○	2ヶ月に一度実施	継続実施	
		③使用していない部屋の空調停止	○	表示→徹底されている	継続実施	
		④自然風の利用	○	実施された	継続実施	
	乗用車・作業車	①エコドライブ	○	エコカー1台購入	継続実施	
		②日常・定期点検の実施	○	実施された	継続実施	
		③不要な荷物を降ろしての走行	○	実施された	継続実施	
	重機	①アイドリングストップ	○	実施された	継続実施	
		②日常・定期点検の実施	○	実施された	継続実施	
		③排ガス対応重機の使用	○	実施された	継続実施	
	廃棄物	事業所廃棄物	①コピー用紙の両面使用	△	一部できていないので徹底	継続実施
			②集約化購買	○	実施された	継続実施
③書類のPDF化			△	一部できていないので徹底	継続実施	
④3Rの実線			△	一部できていないので徹底	継続実施	
⑤廃棄物の分別とリサイクル			△	一部できていないので徹底	継続実施	
産業廃棄物		①廃棄物の分別化	△	一部できていないので徹底	継続実施	
		②電子マネーの導入	○	実施された	継続実施	
		③仮設資材・用具のリユース化	△	検討中	継続実施	
節水	上水	①節水表示	○	表示O.K	継続実施	
		②洗濯水の節水	×	水道使用量増、説明徹底	継続実施	
グリーン購入	事務用品	①環境ラベル対応品の購入	○	実施された	継続実施	
	建設資材	①グリーン購入対象優先使用	△	検討中	継続実施	
環境工事配		①工期短縮・再生材の使用	△	検討中	継続実施	
		②顧客の対応に答える工事	△	検討中	継続実施	
貢献地域		①アダプトロード活動	○	年2回の道路清掃実施	継続実施	
		②地域海岸清掃の参加	○	年2回の清掃参加	継続実施	

VIII. 当社の取組

○社内注意書きで社員への意識づけ



○ゴミの分別で処理時のCO₂削減



○地域との融合



IX. 環境関連法規の順守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無

1. 環境関連法規の順守状況

当事業所に適用される環境関連法規の順守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

法規・条例・規制	摘要内容又は規制基準値	備考	順守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	廃棄物収集・処理業者との委託契約(許可証の確認)	契約(書)の締結	順守 2014.10.20
	マニフェストの管理・保管	電子マニフェストによる	順守 2014.10.20
	マニフェストの期間内返却	電子マニフェストによる	順守 2014.10.20
	マニフェストの保管	電子マニフェストによる	順守 2014.10.20
	マニフェストの年間集計と知事への報告	電子マニフェストによる	順守 2014.10.20
	保管場所への掲示	60cm×60cm 以上掲示	順守 2014.10.20
静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	委託先の実施確認と記録の保存	現地確認記録の保管	適正 2014.10.20
建設リサイクル法	建設副産物のリサイクル	再生資源計画書・実施書	順守 2014.10.20
騒音・振動規制法	特定建設作業の届出規制基準(騒音・振動)の順守	指定地域・時間帯規制	順守 2014.10.20
家電リサイクル法	目標を達成するように、全社員で	テレビ、冷蔵庫、エアコン他	順守 2014.10.20
PCリサイクル法	OA機器の収集	パソコン、モニター他	順守 2014.10.20
環境基本法	一般的な自主努力		適正 2014.10.20
循環型社会形成推進基本法	3Rへの努力	廃棄物等の内、有効な物の循環的な利用法を促進	適正 2014.10.20
グリーン購入法	環境物品の購入	事業者の一般的責務	適正 2014.10.20
自動車リサイクル法	引取業者への引き渡し	リサイクル料金の支払い	適正 2014.10.20
オフロード法	車両・重機の定期点検	年次・日常点検簿	適正 2014.10.20
掛川市環境基本条例	一般廃棄物の分別搬出	条例の順守	適正 2014.10.20
下水道法	公共用水域への水質の保全	廃油有害物質搬出廃止	適正 2014.10.20

2. 違反・訴訟の有無

関連機関からの指摘、利害関係者からの訴訟は過去3年間ありませんでした。

X.代表者による全体評価と見直し結果

作成:平成28年10月 1日

1 ・ 見 直 し 関 連 情 報	項 目		確認 : (必要に応じて評価・コメント記載)
	1	エコアクション21文章	<input checked="" type="checkbox"/>
2	環境目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/>	水道水及びLPGは未達。
3	環境活動計画及び取り組み実施状況	<input checked="" type="checkbox"/>	継続して取り組みます。
4	環境関連法規要求一覧及び順守状況	<input checked="" type="checkbox"/>	記録に記載いたしました。
5	外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/>	特に問題ありませんでした。
6	問題点の是正・予防処置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/>	特に問題ありませんでした。
7	取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	<input checked="" type="checkbox"/>	特に問題ありませんでした。
8	その他()	<input type="checkbox"/>	

2 ・ 代 表 者 に よ る 全 体 評 価 ・ 見 直 し 事 項	<p>昨年度より受注高が減少し全体的には二酸化炭素の削減はできた。</p> <p>規準年度の受注高を確保する事が困難と思われるので目標を訂正しました。</p> <p>事務所の中は調査結果ではあまり変わらないと思われ、現場での対応によるものだと思う</p> <p>環境方針や環境マネジメントシステムその他については変更の必要性が無いと判断しますが、</p> <p>目標を達成するように、全社員でより一層努力してまいります。</p>			
	<p>2016年10月 1日 株式会社 大浜中村組</p> <p>代表取締役社長 中村 勝利</p>			
		見直し事項	変更の 必要性	「有」の場合の指示事項等
	1	環境方針	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	2	環境目標	<input checked="" type="radio"/> 有・無	未達成になった要因を把握し目標の立て方を検討
	3	環境活動計画	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	4	環境に関する組織	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	5	その他のシステム要素	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
6	その他(外部への対応)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無		